



### ボランティア連絡協議会松阪支部役員改選

2月5日福祉会館にて「ボランティア協議会松阪支部のH28年度・29年度役員」を決める会議があり、支部長としてCTF松阪の山田理事が選出されました。

松阪市ボランティア連絡協議会は、誰もが安心して暮らせるまちづくりを実現するため、それぞれのボランティア活動を松阪市社会福祉協議会に登録をしている、ボランティアグループと個人ボランティアで運営されている団体です。市内のボランティアが横のつながりを持って活動できるように平成22年度より松阪支部・嬉野支部・三雲支部・飯南支部・飯高支部の5支部で松阪市ボランティア連絡協議会とし、活動しています。今回の役員改選は5支部の内松阪支部の改選で、CTF松阪が支部長として2年間務めることになりました。



CTF松阪の皆様には何かとご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがよろしくお願いします。



### 愛郷無限

まず、「ほっと」したことがあります。

今年3月末で自治会長の任期が満了になります。自己評価で、可もなし不可もなしの3年間でした。私なりにまずはめでたい。

心はすでに愛郷無限の世界にいます。新年会の席で友人にどの季節が一番好きかと聞かれ、私は躊躇なく冬が一番好きと答えました。友人は「なぜ」という感じでしたけれど、じっと寒さを我慢して、春を待つ楽しみは言葉では言い表せない。一番つらい時期である。しかし、これはもうすぐ喜びに変わる。

そろそろ「ふきのとう」が顔を出す。今のところ雪が少ないが、雪の間から顔を出す「ふきのとう」を想像するとじっとしてられない。私も、春を迎える準備を急がなくてはとの思いになぜか胸がときめく。

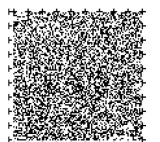
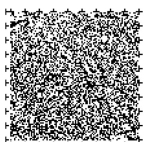
今年もCTFの皆さんが、私の田舎まで足を運んで頂けるとありがたい。

おいでませ飯南へ。

感謝の丘・ほたる窯

代表 三田 守

今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでもください。

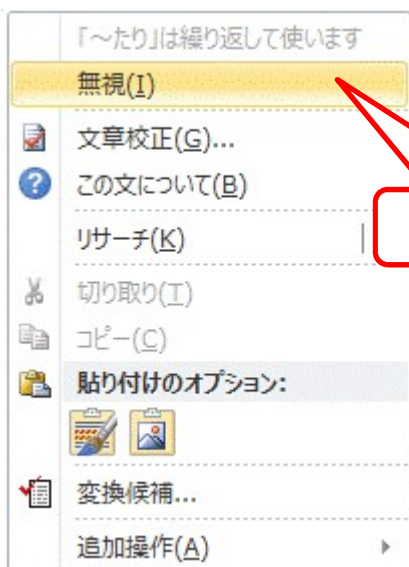


## WORD 文章入力中の赤や緑色の波線を消す



文章を作成中に赤や緑色の波線が勝手に表示されたりすることがあるが、これはWORDが文章をチェックする機能によるものです。赤の波線は、英単語などの入力ミスの可能性のある箇所、また緑波線は文章表現上・文法上の観点から変更したほうがよいと判断された箇所に引かれる。勝手に文字が装飾された訳ではないので、印刷には反映されないが、邪魔になるとき、表示させないようにする方法を紹介する。

映画を見たり音楽を聴くことが好き



### ● 緑の波線を消す

1. 波線箇所の文字列上で右クリックする。
2. メニューの「無視」をクリックすると波線が外れる。



### ● 赤の波線を消す

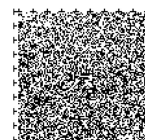
1. 赤の波線箇所の文字列上で右クリックする。
2. メニューの「無視」を選択すると赤の波線が消える。
3. 入力ミスの場合は文書を修正する。

ITを活用した障がい者支援 NPO



### ■ 波線を表示させる機能を外すには

1. 「ファイル」－「オプション」－「文章校正」タブを選ぶ。
2. 「WORD のスペルチェックと文書校正」項目のチェックを外す。



## 活動報告

【2月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

(2日、9日、16日、23日)



徒然なるままに

### (三) 祇園祭り

祇園祭は、牛頭天王を祀る、(祇園会)を源とします。祇園は、天竺(印度)の釈迦のために建立された僧堂を(祇園精舎)といい、また祇園と省略します。日本では京都山城の八坂の地に堂をたて素戔嗚尊(スサノオノミコト)を祀りました。

観慶寺(祇園時・祇園観神院・祇園社)に薬師如来を本尊とする堂宇と、牛頭天王を祀る礼と堂が建てられ、拠ってこの地を祇園と称しました。牛頭天王は祇園の守護神とさます。また、牛頭天王は、武塔天王とも毘沙門天王とも呼ばれるますが、昔から素戔嗚尊でもあるとされています。素戔嗚尊は高天原で(天つ罪)をおかし追放されてしまうような荒くれ神でありますので、この神は禍をもたらす神であり、ゆえにこの神の心を鎮めその霊力により災害や疫病流行を退治してもらいたい、それには神をなぐさめる御霊会として、行われてきたのが祇園御霊会(祇園会)であります。

素戔嗚尊として祀る神社、また牛頭天王を祀る神社は数多いが祇園会は、八坂の祇園社から御分霊を勧請した社に限られます。ちなみに愛知の津島神社の夏の大祭は祇園祭りではなく天王祭として行われています。

## 活動予定

【3月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

8日、15日、22日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30



最勝院護摩堂本尊牛頭天王  
(弘前市)

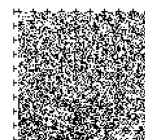
次号に続く



津島神社の大王祭



津島神社





椿大神社（つばきおおかみやしろ）

2016NY

東京や神奈川に40年ほど住んでいましたが、定年退職後に三重県へコターンして十年。月日の経つのは早いものです。CTF松阪でボランティアをさせて頂き、三重県中を走り回っています。鈴鹿インターを降りて西へ少し行くと大きな大きな鳥居があり、「この近くに椿神社があるのか」と思いながら何度となく通り過ぎていました。建国記念日の朝、家内が突然、「椿神社へ行きたい」と言い出した為、一路、鈴鹿へ。神社の敷地は内宮よりはるかに小さいですが、杉や檜の木立ちが並び参道を通り抜けると立派な社殿に到着。



「主神は猿田彦大神（さるたひこのおおかみ）で、天孫・瓊瓊杵尊（にぎのみこと）が地上へ降臨した際、出迎えて高千穂まで先導したということで、地球国土の神として崇められている。宮妻は『天の岩戸』の前で踊りを披露した天之鈿女命（あめののうずめのみこと）で芸能や美の神である。椿大神社（つばきおおかみやしろ）は『伊勢の一の宮』というランクで伊勢国では一番ランクの高い神社であり、その次が二の宮である多度神社である。ご利益は、地球土守護、家内安全、交通安全、良縁子孫繁栄等など、数えられないくらいあり」とのこと。

節分には大相撲で初優勝の琴奨菊が豆まきをしたとか。ご利益にあやかる為にも、お浄めの為にも一度、参拝されては如何でしょうか？



編集後記

気が付けばもう3月です。1月は「いく」、2月は「にげる」、3月は「さる」と言われるように、月日は音もなく過ぎ去って行き、あっという間に新年度を迎えることになるのでしょうか。

梅の花から桜へと季節が移り行く中で、美しい景色や、たくさんの思い出が皆様に届きますように。



CTF 通信第 156 号

2016年（平成28年）3月発行  
発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人  
CTF 松阪  
発行責任者 川 口 保 美  
住 所 〒515-0081  
松阪市本町 2181-1  
電 話 0598-21-7268  
U R L <http://ctf.dip.jp/>

